

国名(日本語)	タジキスタン共和国
国名(英語)	Republic of Tajikistan



国名の由来	国民の大多数を構成するタジク人に由来し、タジク人の国という意味。7世紀にこの地に侵入したトルコ人がイラン系住民をタジクと呼んだ。タジクは「冠」の意味。
国旗の由来	中央の金色の冠と7つの星を組み合わせた紋章は、国民が一致団結して国の主権を守り、隣国との友好関係を築くことを表す。赤はタジキスタンの伝統的な色で、白は農業の基礎となっている綿花生産を、緑は他の農産物を表すといわれている。
1 面積	約14万3,100平方キロメートル(日本の約40%) (出典:CIS統計委員会)
2 人口	840万人(2014年 国連人口基金)
3 首都	ドゥシャンベ
4 言語	公用語はタジク語。ロシア語も広く使われている。
5 宗教	タジク人の中ではイスラム教スンニ派が最も優勢。パミール地方にはシーア派の一派であるイスマーイール派の信者も多い。
6 豆知識	2011年、独立20周年を記念し、165mの世界一高い国旗掲揚台を建設し、ギネスブックに登録された。旗の大きさは長さ60m、幅30m。重さは350kg。